



平成22年5月号  
発行:二輪草センター

# 二輪草だより

## センターの活動予定

- ◆ 6月23日(水) 第3回合同入局説明会(臨床講義棟 第3講義室)
- ◆ 6月28日(月) 介護についてのアンケート用紙配布
- ◆ 6月29日(火) 二輪草プラン推進委員会議
- ◆ 6月末日 二輪草だより6月号発行

## 【第11回二輪草セミナー終了報告】

5月14日(金)輸血部カンファレンスルームにて「第11回二輪草セミナー」が開催され、19名の方が参加されました。今回は、回生会大西病院 形成外科医師の高橋 美有生先生に「家事と育児と仕事と介護～酒と涙と男と女～」という演題でご講演頂きました。

先生はご自身のお父様の 変化に気づき 介護を始めたのは、2人のお子さんの 子育てで 忙しい時期 だったそうです。



お父様が認知症、お母様が介護うつではないかという状況の中 グループホームを探したくても 時間的余裕がなかったり、生活レベルが急変したりと介護期間が未定な分 憂鬱な 気持ちになることも あったそうですが、育ててもらったお返しをすると 自分自身に言い聞かせていたそうです。また、 職場の方の「いつかは終わるよ」という言葉で 気持ちが 楽になるなど、仕事、育児、介護を通して出会った 仲間や 助言者、家族の 援助や 存在が 大きな支えになっていたようでした。

親の介護を経験したことで、ご自身の老後は 60歳くらいで生活設計の見直しをした方が良くのではないかと考えているそうです。その理由として、定年時期で 運用できる資金がある、引っ越しに耐えられる体力が残っている、70歳を 過ぎてからでは 新しい土地に 馴染めないことを挙げられ、早い時期に 親と相談しておくことや、終末期医療に対しての 意思や希望を 生前からきちんと聞いておくことが 必要であるということでした。また、介護環境で 様々な支援を選択するためには 資金的な余裕も必要であり、これがないと 在宅介護しか選べず結局は家族が疲弊してしまうという現実も多くあるそうです。

さて、独身時代は上司から「どうしてもやっておきたい 仕事(研究・専門医の資格)がある時は家庭を持たない、子どもを作らない」というアドバイスを受けていたそうですが、お子さんを出産されてからは帰宅後のオンコール免除や 勤務時間内で 仕事を 完結できるようにし、規則正しい生活リズムを崩さない時間帯で 勤務するとともに学校行事への 参加を優先させ お子さん達に 意識を注ぐよう心がけていらっしゃるそうです。

何を大切に選択するのは 個々の価値観によって異なると思います。そして、そのために調整しなければならないこともあると思いますが、「今はじっくりと 患者さんに向き合う 自分の仕事の仕方に 満足している」とおっしゃる先生は母としても医師としても充実しているのだと感じました。

セミナーの最後に、叔母さんを含め「あと4人の介護をすると思う」とおっしゃった先生から「完璧を求めずその時やれることを 精一杯できれば 良しと開き直る」というアドバイスを頂き、待っててくれる子どもがいるから、待っててくれる親がいるから、待っててくれる患者さんがいるから頑張れるという言葉に、人は 誰かのために頑張った時こそ 大きなエネルギーが 溢れ出て来るのかも知れないと思いました。

高橋先生におかれましては、お忙しい中ご講演頂きましたこと心より感謝を申し上げます。



## 「合同入局説明会～働きやすい病院をめざして～」開催のお知らせ

日時:平成22年6月23日(水) 午後5時20分～午後7時00分  
場所:旭川医大臨床講義棟 臨床第3講義室  
対象:医学部学生・研修医・医学科卒業生・全職員



### ≪第1部≫

◆「前期研修医の意識調査アンケートからみる働きたい職場とは」

二輪草センター 岸部 麻里 助教

◆講演: NPO法人イージェイネット

代表理事 瀧野 敏子 先生

### ≪第2部≫

◆学生の発表及び旭川医大教授陣によるパネルディスカッション

「女医+ (出産・育児・キャリアアップ) =」 医学科5年 渡部 真裕子 さん

※パネルディスカッションには古川教授(第二外科)、鎌田教授(脳神経外科)、岩崎教授(麻酔科・蘇生科)、油野教授(放射線科)が参加される予定です。

※ポスター展示参加予定の診療科・講座

第一内科・第二内科・第三内科・第一外科・第二外科・脳神経外科・小児科・産婦人科・麻酔科蘇生科・眼科・整形外科・耳鼻咽喉科・腎泌尿器外科・総合診療部・救急医学・精神科・呼吸器センター・放射線科・皮膚科

★託児あります。事前予約ですので、ご希望の方は二輪草センターまでご連絡ください(6/21締切)

## 病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【4月20日～5月20日までの利用状況】

病児一時預かり室	登録者 40名	利用回数 1回
バックアップナース		稼働回数 2回
病後児保育室	登録者 62名	利用回数 8回
カウンセリング相談		利用回数 3回

\* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます。

### 【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)  
〒078-8510  
北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1  
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249  
E-mail: [nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp)  
開設時間7時45分～18時00分



二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>